

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（設定日：2001年10月4日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、実質的に日本を除く世界各国の公社債に分散投資することにより、安定した成長と収益の確保を目指した運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 外国債券マザーファンド（A号） 日本を除く世界各国の公社債
当ファンドの運用方法	■FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）をベンチマークとし、中長期的にベンチマークに対し同程度のリスクで安定的に上回るリターンを目指します。 ■運用に当たっては、マクロ経済分析や市場分析による金利予測に基づいて、市場配分、デュレーション、満期構成を決定し、ベンチマークとの乖離が主要な超過収益となるアクティブ運用を行います。 ■原則として対円で為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ■外貨建資産への投資には、制限を設けません。 外国債券マザーファンド（A号） ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年12月15日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額の範囲は、経費控除後の利子、配当収益および売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。（基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）</div>

三井住友・ DC外国債券 アクティブ 【運用報告書（全体版）】

（2020年12月16日から2021年12月15日まで）

第 **21** 期
決算日 2021年12月15日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、実質的に日本を除く世界各国の公社債に分散投資することにより、安定した成長と収益の確保を目指した運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

三井住友・DC外国債券アクティブ

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(ベンチマーク) FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公社債率 組入比率	純資産額
	(分配落)	税金	騰落率	騰落率	騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
17期(2017年12月15日)	18,324	0	2.6	221.10	2.9	98.7	3,012
18期(2018年12月17日)	17,840	0	△2.6	217.24	△1.7	98.2	3,039
19期(2019年12月16日)	18,327	0	2.7	226.40	4.2	98.6	3,443
20期(2020年12月15日)	19,134	0	4.4	238.40	5.3	98.3	3,770
21期(2021年12月15日)	19,607	0	2.5	246.98	3.6	99.2	3,972

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※ベンチマークは、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(ベンチマーク) FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公社債率 組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	
(期首) 2020年12月15日	円	%		%	%
	19,134	—	238.40	—	98.3
12月末	19,067	△0.4	237.84	△0.2	97.4
2021年1月末	19,030	△0.5	237.94	△0.2	97.4
2月末	18,828	△1.6	236.54	△0.8	98.1
3月末	19,231	0.5	240.79	1.0	97.9
4月末	19,213	0.4	240.74	1.0	98.3
5月末	19,457	1.7	243.89	2.3	98.5
6月末	19,396	1.4	243.68	2.2	98.5
7月末	19,533	2.1	245.34	2.9	98.4
8月末	19,521	2.0	245.24	2.9	98.3
9月末	19,368	1.2	243.68	2.2	98.2
10月末	19,774	3.3	248.76	4.3	98.4
11月末	19,539	2.1	245.78	3.1	98.4
(期末) 2021年12月15日	円	%		%	%
	19,607	2.5	246.98	3.6	99.2

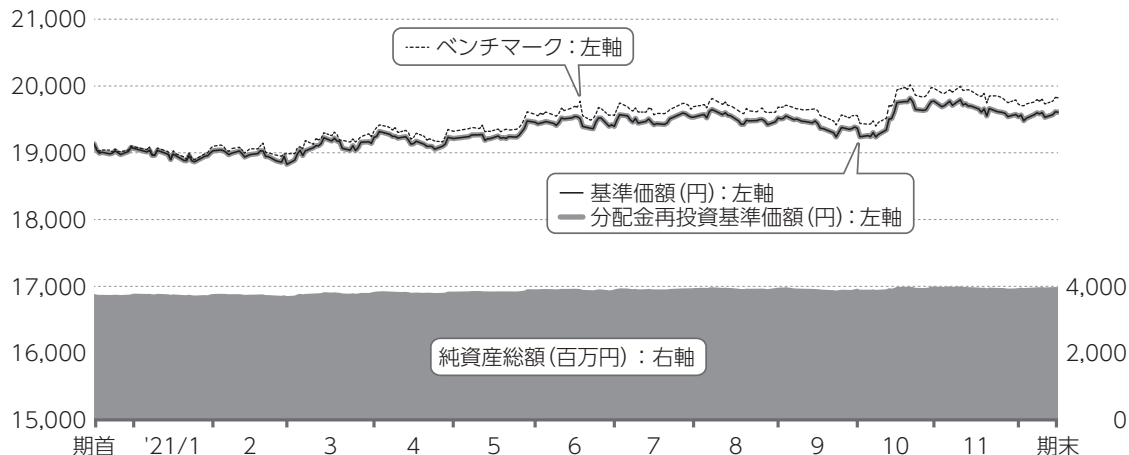
※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2020年12月16日から2021年12月15日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	19,134円
期末	19,607円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+2.5% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドのベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2020年12月16日から2021年12月15日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、日本を除く世界各国の公社債に分散投資し、ベンチマークであるF T S E 世界国債インデックス(除く日本、円ベース)と同程度のリスクで、ベンチマークを安定的に上回るリターンを目指しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 米国の景気回復や将来の利上げ観測など金融政策正常化への期待を背景に、米ドルが対円で上昇したこと

下落要因

- 新型コロナウイルスワクチンの普及や、各国中央銀行の金融緩和策縮小観測から金利が上昇(価格は下落)したこと

投資環境について(2020年12月16日から2021年12月15日まで)

債券市場は米国、ユーロ圏ともに下落しました。為替市場は、米ドルやユーロが対円で上昇しました。

債券市場

米国では、大規模な経済対策や新型コロナウイルスワクチンの普及による景気回復期待から金利が上昇しました。その後、感染再拡大への懸念から金利が低下する局面もありましたが、インフレへの警戒感や金融政策正常化観測から将来の利上げに対する市場の織り込みが進展するとともに再び金利が上昇しました。

ユーロ圏でも、ワクチンの普及や拡張的な財政政策による景気回復期待から金利が上昇しました。その後、感染再拡大による影響への懸念から金利が低下しましたが、インフレへの警戒感や将来の金融緩和縮小観測から再び金利が上昇する展開となりました。期

末にかけては変異ウイルス(オミクロン型)への警戒から金利が低下しました。

為替市場

●米ドル・円

米ドル・円は、米ドルが上昇しました。米国の景気回復や将来の利上げ観測など金融政策正常化への期待が米ドルの上昇要因となりました。

●ユーロ・円

ユーロ・円は、ユーロが上昇しました。ユーロ圏の景気回復期待や将来の金融緩和縮小観測がユーロの上昇要因となりました。

ポートフォリオについて(2020年12月16日から2021年12月15日まで)

当ファンド

期を通じて「外国債券マザーファンド(A号)」を高位に組み入れました。

外国債券マザーファンド(A号)

●債券組入比率

債券を高位で組み入れました。

●デュレーション(投資資金の平均回収期間)

新型コロナウイルスの感染再拡大による景気の先行き懸念が高まる局面ではデュレーションを長期化、一方で金融政策正常化観測による金利上昇圧力が予想される局面では短期化するなど、米欧ともに景気動向や金融政策見通しを踏まえつつ、相場環境に応じて機動的に戦略を変更しました。

●国別配分

景気や金融政策の格差に着目して戦略を実施しました。ユーロ圏内の国別配分では、投資制限上の理由から格付けの低いイタリアをアンダーウェイトとし、フランスなどをオーバーウェイトとしました。

●通貨別配分

景気の先行き期待や金融政策正常化期待の格差から、米ドルをユーロに対してオーバーウェイトとするなど、景況感格差や金融政策の違いに着目した戦略を実施しました。

●種別配分

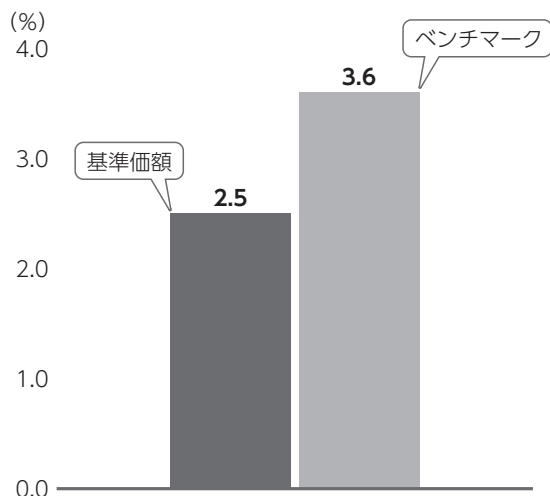
利回りの向上を図る目的で国債以外の債券の組入れを継続しました。

●残存期間別配分

米欧ともに、景気・インフレ動向や金融政策見通しを踏まえつつ、相場環境に応じて機動的に戦略を変更しました。

ベンチマークとの差異について(2020年12月16日から2021年12月15日まで)

基準価額とベンチマークの騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)をベンチマークとしています。

左のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

ベンチマークとの差異の状況および要因

基準価額の騰落率は+2.5% (分配金再投資ベース) となり、ベンチマークの騰落率+3.6%を1.1%下回りました。

プラス要因

- ユーロ圏の金利選択要因

マイナス要因

- 米国の金利・銘柄選択要因

分配金について (2020年12月16日から2021年12月15日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第21期
当期分配金 (対基準価額比率)	0 (0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	13,735

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りとしたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

期を通じて「外国債券マザーファンド(A号)」を高位に組み入れます。

外国債券マザーファンド(A号)

米国では、当面は変異ウイルスの感染拡大が警戒されますが、景気の回復や金融政策の正常化を背景に、金利は緩やかに水準を切り上げていく見通しです。

ユーロ圏でも、資産購入ペースの減速など金融緩和政策の縮小が金利の上昇要因となっていく見通しですが、ECB(欧州中央銀行)が先進国の中では相対的に緩和的な姿勢を維持していることや感染再拡大への懸念から、金利の上昇ペースは緩やかになると予想します。

米ドル・円は、米国の景気回復や金融政策の正常化を背景に、米ドル高・円安圧力がかかる見通しです。

ユーロ・円は、欧州復興基金による投資拡大への期待などからユーロが緩やかに水準を切り上げる見通しです。

債券国別配分は、ユーロ圏内で格付けの低いイタリアのアンダーウェイトを継続し、フランスなどをオーバーウェイトとします。

通貨配分は、景況感格差や金融政策の方向性の違いなどを踏まえて機動的に対応します。

デュレーションや残存期間構成は、景気や金融政策の動向を踏まえて機動的に対応します。

種別配分は、利回りの向上を図る目的で国債以外の債券の組入れを継続します。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

1万口当たりの費用明細(2020年12月16日から2021年12月15日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	159円	0.825%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は19,327円です。
(投信会社)	(70)	(0.363)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(79)	(0.407)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(11)	(0.055)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	-	-	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(株式)	(-)	(-)	売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	-	-	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株式)	(-)	(-)	有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	9	0.047	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(8)	(0.040)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.005)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(0)	(0.001)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	168	0.872	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

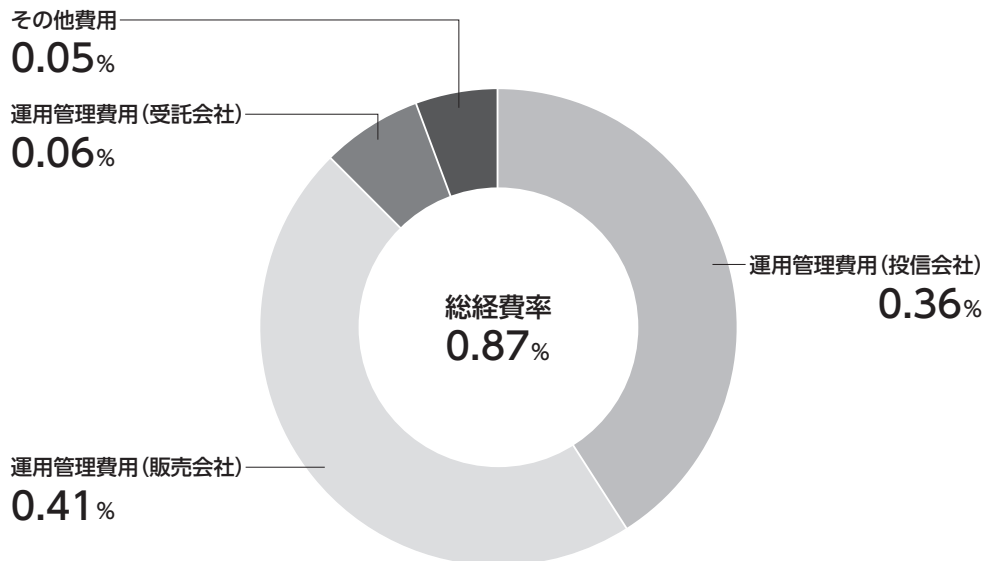
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は0.87%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2020年12月16日から2021年12月15日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国債券マザーファンド (A号)	千口 136,632	千円 400,452	千口 110,762	千円 324,438

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年12月16日から2021年12月15日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2020年12月16日から2021年12月15日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2021年12月15日現在)

親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
外国債券マザーファンド (A号)	千口 1,310,956	千口 1,336,827	千円 3,989,359

※外国債券マザーファンド (A号) の期末の受益権総口数は1,959,828,448口です。

■ 投資信託財産の構成

(2021年12月15日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
外国債券マザーファンド (A号)	千円 3,989,359	% 99.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	12,256	0.3
投 資 信 託 財 産 総 額	4,001,615	100.0

※外国債券マザーファンド (A号) において、期末における外貨建資産 (5,823,415千円) の投資信託財産総額 (5,925,886千円) に対する比率は98.3%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=113.80円、1カナダ・ドル=88.54円、1オーストラリア・ドル=80.92円、1シンガポール・ドル=83.09円、1イギリス・ポンド=150.59円、1イスラエル・シェケル=36.278円、1デンマーク・クローネ=17.24円、1ノルウェー・クローネ=12.50円、1スウェーデン・クローナ=12.45円、1メキシコ・ペソ=5.363円、1マレーシア・リングギット=26.865円、1ポーランド・ズロチ=27.688円、1ユーロ=128.23円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年12月15日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	4,001,615,895円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,138,442
外国債券マザーファンド(A号)(評価額)	3,989,359,312
未 収 入 金	10,118,141
(B) 負 債	28,645,447
未 払 解 約 金	12,248,247
未 払 信 託 報 酬	16,288,668
そ の 他 未 払 費 用	108,532
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	3,972,970,448
元 本	2,026,300,832
次 期 繰 越 損 益 金	1,946,669,616
(D) 受 益 権 総 口 数	2,026,300,832口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	19,607円

※当期における期首元本額1,970,694,053円、期中追加設定元本額307,988,619円、期中一部解約元本額252,381,840円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2020年12月16日 至2021年12月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 1,035円
受 取 利 息	31
支 払 利 息	△ 1,066
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	122,581,705
売 買 益	130,625,649
売 買 損	△ 8,043,944
(C) 信 託 報 酬 等	△ 32,140,618
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	90,440,052
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	453,604,505
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,402,625,059
(配 当 等 相 当 額)	(2,142,991,314)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 740,366,255)
(G) 合 計 (D + E + F)	1,946,669,616
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	1,946,669,616
追 加 信 託 差 損 益 金	1,402,625,059
(配 当 等 相 当 額)	(2,143,758,723)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 741,133,664)
分 配 準 備 積 立 金	639,557,351
繰 越 損 益 金	△ 95,512,794

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	49,045,967円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	2,143,758,723
(d) 分配準備積立金	590,511,384
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,783,316,074
1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	13,735.95
(f) 分配金	0
1 万 口 当 たり 分 配 金	0

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 たり 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

外国債券マザーファンド(A号)

第22期 (2020年12月16日から2021年12月15日まで)

信託期間	無期限 (設定日: 2000年4月3日)
運用方針	日本を除く世界各国の公社債に分散投資することにより、安定した成長と収益の確保を目指した運用を行います。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(ベンチマーク) FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公社債 組入比率	純資産 総額
	円	%	騰落	騰落率		
18期(2017年12月15日)	26,974	3.4	281.91	2.9	98.3	4,291
19期(2018年12月17日)	26,483	△1.8	276.99	△1.7	97.8	4,325
20期(2019年12月16日)	27,433	3.6	288.67	4.2	98.2	4,950
21期(2020年12月15日)	28,880	5.3	303.97	5.3	97.9	5,431
22期(2021年12月15日)	29,842	3.3	314.91	3.6	98.8	5,848

※ベンチマークは、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

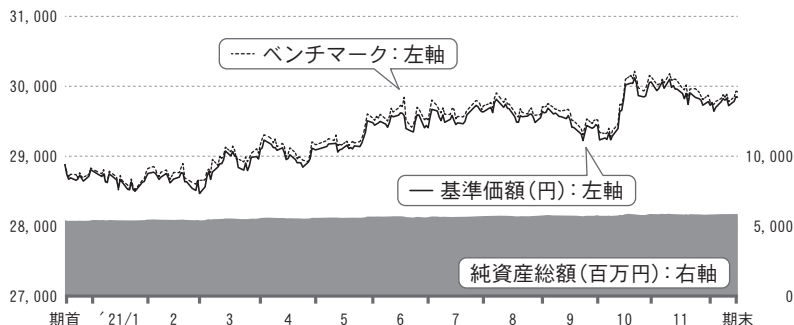
年月日	基準価額		(ベンチマーク) FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公社債 組入比率
	円	%	騰落	騰落率	
(期首) 2020年12月15日	28,880	—	303.97	—	97.9
12月末	28,789	△0.3	303.25	△0.2	97.4
2021年1月末	28,753	△0.4	303.39	△0.2	97.3
2月末	28,466	△1.4	301.59	△0.8	97.9
3月末	29,096	0.7	307.01	1.0	97.7
4月末	29,090	0.7	306.95	1.0	98.0
5月末	29,479	2.1	310.97	2.3	98.1
6月末	29,407	1.8	310.70	2.2	98.5
7月末	29,634	2.6	312.82	2.9	98.3
8月末	29,638	2.6	312.69	2.9	98.2
9月末	29,427	1.9	310.70	2.2	97.9
10月末	30,062	4.1	317.18	4.3	98.1
11月末	29,728	2.9	313.37	3.1	98.0
(期末) 2021年12月15日	29,842	3.3	314.91	3.6	98.8

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2020年12月16日から2021年12月15日まで）

基準価額等の推移



期首	28,880円
期末	29,842円
騰落率	+3.3%

※ベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドのベンチマークは、F T S E世界国債インデックス（除く日本、円ベース）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2020年12月16日から2021年12月15日まで）

当ファンドは、日本を除く世界各国の公社債に分散投資し、ベンチマークであるF T S E世界国債インデックス（除く日本、円ベース）と同程度のリスクで、ベンチマークを安定的に上回るリターンを目指しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- ・米国の景気回復や将来の利上げ観測など金融政策正常化への期待を背景に、米ドルが対円で上昇したこと

下落要因

- ・新型コロナウイルスワクチンの普及や、各国中央銀行の金融緩和策縮小観測から金利が上昇（価格は下落）したこと

▶ 投資環境について（2020年12月16日から2021年12月15日まで）

債券市場は米国、ユーロ圏ともに下落しました。為替市場は、米ドルやユーロが対円で上昇しました。

債券市場

米国では、大規模な経済対策や新型コロナウイルスワクチンの普及による景気回復期待から金利が上昇しました。その後、感染再拡大への懸念から金利が低下する局面もありましたが、インフレへの警戒感や金融政策正常化観測から将来の利上げに対する市場の織り込みが進展するとともに再び金利が上昇しました。

ユーロ圏でも、ワクチンの普及や拡張的な財政政策による景気回復期待から金利が上昇しました。その後、感染再拡大による影響への懸念から金利が低下しましたが、インフレへの警戒感や将来の金融緩和縮小観測から再び金利が上昇する展開となりました。期末にかけては変異ウイルス（オミクロン型）への警戒から金利が低下しました。

為替市場

●米ドル・円

米ドル・円は、米ドルが上昇しました。米国の景気回復や将来の利上げ観測など金融政策正常化への期待が米ドルの上昇要因となりました。

●ユーロ・円

ユーロ・円は、ユーロが上昇しました。ユーロ圏の景気回復期待や将来の金融緩和縮小観測がユーロの上昇要因となりました。

▶ ポートフォリオについて（2020年12月16日から2021年12月15日まで）

債券組入比率

債券を高位で組み入れました。

デュレーション（投資資金の平均回収期間）

新型コロナウイルスの感染再拡大による景気の先行き懸念が高まる局面ではデュレーションを長期化、一方で金融政策正常化観測による金利上昇圧力が予想される局面では短期化するなど、米欧ともに景気動向や金融政策見通しを踏まえつつ、相場環境に応じて機動的に戦略を変更しました。

国別配分

景気や金融政策の格差に着目して戦略を実施しました。ユーロ圏内の国別配分では、投資制限上の理由から格付けの低いイタリアをアンダーウェイトとし、フランスなどをオーバーウェイトとしました。

通貨別配分

景気の先行き期待や金融政策正常化期待の格差から、米ドルをユーロに対してオーバーウェイトとするなど、景況感格差や金融政策の違いに着目した戦略を実施しました。

種別配分

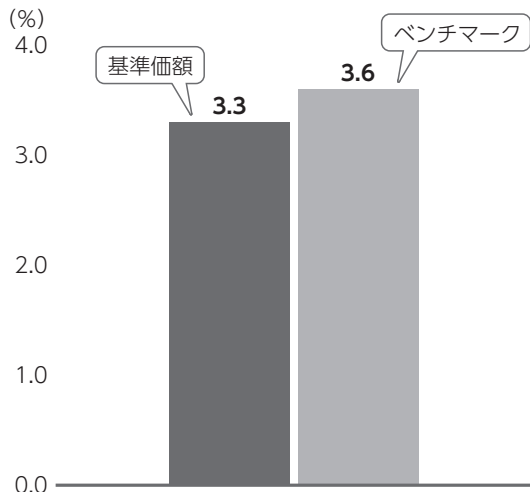
利回りの向上を図る目的で国債以外の債券の組入れを継続しました。

残存期間別配分

米欧ともに、景気・インフレ動向や金融政策見通しを踏まえつつ、相場環境に応じて機動的に戦略を変更しました。

▶ ベンチマークとの差異について（2020年12月16日から2021年12月15日まで）

基準価額とベンチマークの騰落率対比



当ファンドは、F T S E 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）をベンチマークとしています。

左のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

【ベンチマークとの差異の状況および要因】

当期における基準価額の騰落率は+3.3%となり、ベンチマークの騰落率+3.6%を0.3%下回りました。

プラス要因	・ユーロ圏の金利選択要因
マイナス要因	・米国の金利・銘柄選択要因

2 今後の運用方針

米国では、当面は変異ウイルスの感染拡大が警戒されますが、景気の回復や金融政策の正常化を背景に、金利は緩やかに水準を切り上げていく見通しです。

ユーロ圏でも、資産購入ペースの減速など金融緩和政策の縮小が金利の上昇要因となっていく見通しですが、ECB（欧州中央銀行）が先進国の中では相対的に緩和的な姿勢を維持していることや感染再拡大への懸念から、金利の上昇ペースは緩やかになると予想します。

米ドル・円は、米国の景気回復や金融政策の正常化を背景に、米ドル高・円安圧力がかかる見通しです。

ユーロ・円は、欧州復興基金による投資拡大への期待などからユーロが緩やかに水準を切り上げる見通しです。

債券国別配分は、ユーロ圏内で格付けの低いイタリアのアンダーウェイトを継続し、フランスなどをオーバーウェイトとします。

通貨配分は、景況感格差や金融政策の方向性の違いなどを踏まえて機動的に対応します。

デュレーションや残存期間構成は、景気や金融政策の動向を踏まえて機動的に対応します。

種別配分は、利回りの向上を図る目的で国債以外の債券の組入れを継続します。

外国債券マザーファンド（A号）

■ 1万口当たりの費用明細（2020年12月16日から2021年12月15日まで）

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) その他費用 （保管費用） （その他）	12円 (12) (0)	0.041% (0.040) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	12	0.041	

期中の平均基準価額は29,295円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2020年12月16日から2021年12月15日まで）

公社債

			買 付 額	売 付 額	
外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 36,076	千アメリカ・ドル 31,667	
		社債	—	—	
	カナダ	国債証券	千カナダ・ドル 311	千カナダ・ドル 87	
		地方債証券	—	218	
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル 1,241	千オーストラリア・ドル 747	
		シンガポール	国債証券	千シンガポール・ドル 55	千シンガポール・ドル —
	国	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 1,441	千イギリス・ポンド 1,558
		イスラエル	国債証券	千イスラエル・シュケル 763	千イスラエル・シュケル —
		ノルウェー	国債証券	千ノルウェー・クローネ 256	千ノルウェー・クローネ —
		メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 2,519	千メキシコ・ペソ 2,915
ポーランド		国債証券	千ポーランド・ズロチ 2,408	千ポーランド・ズロチ 2,505	
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ	
フランス		国債証券	8,204	10,100	
ドイツ		国債証券	859	1,517	
スペイン	国債証券	8,277	6,538		
イタリア	国債証券	244	372		

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※社債券には新株予約権付社債（転換社債）含まれておりません。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

■ 利害関係人との取引状況等（2020年12月16日から2021年12月15日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

外国債券マザーファンド（A号）

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年12月16日から2021年12月15日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2021年12月15日現在）

公社債

A 債券種類別開示

外国(外貨建)公社債

区 分	期				末				
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率			
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満	
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 24,120	千アメリカ・ドル 25,159	千円 2,863,134	% 49.0	% —	% 22.4	% 14.2	% 12.4	
カ ナ ダ	千カナダ・ドル 1,240	千カナダ・ドル 1,244	110,152	1.9	—	1.9	—	—	
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 2,160	千オーストラリア・ドル 2,270	183,741	3.1	—	1.5	1.6	—	
シンガポール	千シンガポール・ドル 300	千シンガポール・ドル 326	27,145	0.5	—	0.5	—	—	
イ ギ リ ス	千イギリス・ポンド 1,910	千イギリス・ポンド 2,324	349,980	6.0	—	5.0	1.0	—	
イスラエル	千イスラエル・シェケル 690	千イスラエル・シェケル 760	27,591	0.5	—	0.5	—	—	
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 940	千ノルウェー・クローネ 978	12,231	0.2	—	—	0.2	—	
スウェーデン	千スウェーデン・クローナ 1,040	千スウェーデン・クローナ 1,134	14,128	0.2	—	—	0.2	—	
メキシコ	千メキシコ・ペソ 6,800	千メキシコ・ペソ 6,736	36,131	0.6	—	0.2	0.4	—	
マレーシア	千マレーシア・リンギット 620	千マレーシア・リンギット 640	17,205	0.3	—	—	0.3	—	
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 1,050	千ポーランド・ズロチ 1,042	28,864	0.5	—	0.2	0.3	—	
ユ ー ロ	千ユーロ	千ユーロ							
アイルランド	310	333	42,767	0.7	—	0.7	—	—	
ベルギー	290	496	63,707	1.1	—	1.1	—	—	
フランス	5,670	6,602	846,575	14.5	—	12.8	1.6	—	
ドイツ	1,750	2,270	291,191	5.0	—	5.0	—	—	
スペイン	4,780	5,319	682,091	11.7	—	4.1	4.7	2.9	
イタリア	1,230	1,398	179,385	3.1	—	2.0	—	1.0	
合 計	—	—	5,776,026	98.8	—	57.9	24.6	16.3	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

外国債券マザーファンド（A号）

B 個別銘柄開示 外国(外貨建)公社債

区 分	銘 柄	種 類	期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ア メ リ カ	US TREASURY N/B	国債証券	2.0000	千アメリカ・ドル 400	千アメリカ・ドル 412	千円 46,896	2025/02/15
	US TREASURY N/B	国債証券	3.0000	1,440	1,756	199,884	2045/11/15
	US TREASURY N/B	国債証券	1.6250	920	936	106,552	2026/02/15
	US TREASURY N/B	国債証券	1.6250	60	61	6,949	2026/05/15
	US TREASURY N/B	国債証券	2.2500	190	204	23,243	2046/08/15
	US TREASURY N/B	国債証券	2.2500	890	934	106,317	2027/02/15
	US TREASURY N/B	国債証券	2.2500	2,770	2,913	331,504	2027/08/15
	US TREASURY N/B	国債証券	2.8750	5,250	5,466	622,112	2023/10/31
	US TREASURY N/B	国債証券	2.8750	2,080	2,219	252,605	2025/11/30
	US TREASURY N/B	国債証券	1.7500	1,360	1,391	158,340	2024/07/31
	US TREASURY N/B	国債証券	0.6250	1,310	1,229	139,946	2030/05/15
	US TREASURY N/B	国債証券	1.1250	1,400	1,243	141,458	2040/05/15
	US TREASURY N/B	国債証券	0.1250	890	889	101,230	2022/08/31
	US TREASURY N/B	国債証券	1.6250	1,130	1,075	122,344	2050/11/15
	US TREASURY N/B	国債証券	1.6250	770	784	89,309	2031/05/15
	US TREASURY N/B	国債証券	0.8750	1,480	1,457	165,897	2026/06/30
	US TREASURY N/B	国債証券	4.3750	760	1,063	120,975	2038/02/15
	US TREASURY N/B	国債証券	3.7500	220	290	33,084	2041/08/15
	IBM CORP	社債証券	3.0000	400	417	47,482	2024/05/15
	PEPSICO INC	社債証券	2.2500	400	412	46,998	2025/03/19
小	計		24,120	25,159	2,863,134	—	
カ ナ ダ	CANADIAN GOVERNMENT	国債証券	1.0000	千カナダ・ドル 640	千カナダ・ドル 631	55,879	2027/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT	国債証券	2.0000	220	230	20,426	2051/12/01
	ONTARIO (PROVINCE OF)	地方債証券	2.0500	380	382	33,847	2030/06/02
小	計		1,240	1,244	110,152	—	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT	国債証券	4.5000	千オーストラリア・ドル 320	千オーストラリア・ドル 416	33,716	2033/04/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	国債証券	2.7500	560	604	48,920	2027/11/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	国債証券	0.2500	1,190	1,169	94,601	2024/11/21
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	国債証券	1.7500	90	80	6,502	2051/06/21
小	計		2,160	2,270	183,741	—	
シンガポール	SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	2.8750	千シンガポール・ドル 300	千シンガポール・ドル 326	27,145	2029/07/01
小	計		300	326	27,145	—	
イギリス	UK GILT	国債証券	4.5000	千イギリス・ポンド 80	千イギリス・ポンド 134	20,263	2042/12/07
	UK GILT	国債証券	3.2500	590	860	129,556	2044/01/22
	UK GILT	国債証券	1.5000	270	305	45,960	2047/07/22
	UK GILT	国債証券	1.7500	450	503	75,849	2037/09/07
	UK GILT	国債証券	1.0000	390	395	59,628	2024/04/22
	UK GILT	国債証券	0.2500	130	124	18,722	2031/07/31
小	計		1,910	2,324	349,980	—	
イスラエル	ISRAEL FIXED BOND	国債証券	2.2500	千イスラエル・シェケル 690	千イスラエル・シェケル 760	27,591	2028/09/28
小	計		690	760	27,591	—	

外国債券マザーファンド（A号）

区分	銘柄	種類	期 末				
			利率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ノルウェー 小	NORWEGIAN GOVERNMENT	国債証券	3.0000	千ノルウェー・クロネ 940	千ノルウェー・クロネ 978	12,231	2024/03/14
	計			940	978	12,231	—
スウェーデン 小	SWEDISH GOVERNMENT	国債証券	2.5000	千スウェーデン・クロナ 1,040	千スウェーデン・クロナ 1,134	14,128	2025/05/12
	計			1,040	1,134	14,128	—
メキシコ 小	MEX BONOS DESARR FIX RT	国債証券	8.5000	千メキシコ・ペソ 2,300	千メキシコ・ペソ 2,454	13,165	2038/11/18
	MEX BONOS DESARR FIX RT	国債証券	5.7500	4,500	4,281	22,965	2026/03/05
計				6,800	6,736	36,131	—
マレーシア 小	MALAYSIA GOVT	国債証券	4.0590	千マレーシア・リンギット 620	千マレーシア・リンギット 640	17,205	2024/09/30
	計			620	640	17,205	—
ポーランド 小	POLAND GOVERNMENT BOND	国債証券	5.7500	千ポーランド・ズロチ 290	千ポーランド・ズロチ 338	9,369	2029/04/25
	POLAND GOVERNMENT BOND	国債証券	0.7500	760	704	19,495	2025/04/25
計				1,050	1,042	28,864	—
ユ ー ロ				千ユーロ	千ユーロ		
(アイルランド)	IRISH GOVT TREASURY	国債証券	0.9000	310	333	42,767	2028/05/15
	BELGIUM KINGDOM	国債証券	4.2500	290	496	63,707	2041/03/28
(ベルギー)	FRANCE OAT.	国債証券	4.0000	960	1,557	199,770	2038/10/25
	FRANCE OAT.	国債証券	0.5000	520	539	69,124	2025/05/25
(フランス)	FRANCE OAT.	国債証券	1.0000	540	581	74,625	2027/05/25
	FRANCE OAT.	国債証券	0.0000	200	202	26,028	2024/03/25
(ドイツ)	FRANCE OAT.	国債証券	1.5000	990	1,228	157,577	2050/05/25
	FRANCE OAT.	国債証券	0.0000	1,030	1,046	134,215	2029/11/25
(スペイン)	FRANCE OAT.	国債証券	0.0000	1,430	1,444	185,233	2030/11/25
	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	国債証券	4.7500	30	49	6,400	2034/07/04
(イタリア)	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	国債証券	2.5000	670	1,122	143,952	2046/08/15
	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	国債証券	0.2500	930	971	124,511	2027/02/15
(ドイツ)	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	国債証券	0.5000	70	74	9,571	2028/02/15
	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	国債証券	0.2500	50	52	6,754	2028/08/15
(スペイン)	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	国債証券	6.0000	50	71	9,193	2029/01/31
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	国債証券	4.7000	330	565	72,539	2041/07/30
(イタリア)	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	国債証券	1.6000	1,260	1,347	172,729	2025/04/30
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	国債証券	1.5000	510	557	71,428	2027/04/30
(ドイツ)	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	国債証券	2.7000	250	349	44,826	2048/10/31
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	国債証券	0.0000	1,300	1,310	167,992	2023/04/30
(イタリア)	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	国債証券	1.2500	310	338	43,437	2030/10/31
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	国債証券	0.0000	770	779	99,943	2026/01/31
(ドイツ)	BUONI POLIENNALI DEL TES	国債証券	4.5000	100	106	13,714	2023/05/01
	BUONI POLIENNALI DEL TES	国債証券	5.0000	170	247	31,797	2034/08/01
(イタリア)	BUONI POLIENNALI DEL TES	国債証券	0.9500	60	61	7,833	2023/03/15
	BUONI POLIENNALI DEL TES	国債証券	2.8000	500	579	74,290	2028/12/01
(ドイツ)	BUONI POLIENNALI DEL TES	国債証券	0.6000	300	305	39,119	2023/06/15
	BUONI POLIENNALI DEL TES	国債証券	1.5000	100	98	12,629	2045/04/30
小	計			14,030	16,421	2,105,718	—
合	計			—	—	5,776,026	—

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※管理上の都合により、一部の銘柄において属性が変わっている場合があります。

外国債券マザーファンド（A号）

■ 投資信託財産の構成

(2021年12月15日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	5,776,026	97.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	149,860	2.5
投 資 信 託 財 産 総 額	5,925,886	100.0

※期末における外貨建資産（5,823,415千円）の投資信託財産総額（5,925,886千円）に対する比率は98.3%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=113.80円、1カナダ・ドル=88.54円、1オーストラリア・ドル=80.92円、1シンガポール・ドル=83.09円、1イギリス・ポンド=150.59円、1イスラエル・シケル=36.278円、1デンマーク・クローネ=17.24円、1ノルウェー・クローネ=12.50円、1スウェーデン・クローナ=12.45円、1メキシコ・ペソ=5.363円、1マレーシア・リンギット=26.865円、1ポーランド・ズロチ=27.688円、1ユーロ=128.23円です。

外国債券マザーファンド（A号）

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年12月15日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	6,355,035,889円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	71,385,667
公 社 債 (評 価 額)	5,776,026,259
未 収 入 金	483,524,742
未 収 利 息	20,505,568
前 払 費 用	3,593,653
(B) 負 債	506,487,810
未 払 金	483,369,600
未 払 解 約 金	23,118,141
そ の 他 未 払 費 用	69
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	5,848,548,079
元 本	1,959,828,448
次 期 繰 越 損 益 金	3,888,719,631
(D) 受 益 権 総 口 数	1,959,828,448口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額 (C / D)	29,842円

※当期における期首元本額1,880,835,575円、期中追加設定元本額244,326,137円、期中一部解約元本額165,333,264円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

三井住友・ライフビュー・バランスファンド30(安定型)	174,203,949円
三井住友・ライフビュー・バランスファンド50(標準型)	265,958,000円
三井住友・ライフビュー・バランスファンド70(積極型)	140,626,363円
三井住友・DCバランスファンド(安定型)	11,881,481円
三井住友・DCバランスファンド(安定成長型)	21,854,925円
三井住友・DCバランスファンド(成長型)	8,071,243円
三井住友・DC外国債券アクティブ	1,336,827,060円
SMAM・バランスファンドVA株40型(適格機関投資家専用)	209,426円
SMAM・バランスファンドVA株60型(適格機関投資家専用)	113,650円
SMAM・バランスファンドVA株80型(適格機関投資家専用)	82,351円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2020年12月16日 至2021年12月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	98,043,511円
受 取 利 息	95,802,694
そ の 他 収 益 金	2,276,000
支 払 利 息	△ 35,183
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	89,614,439
売 買 益	354,473,530
売 買 損	△ 264,859,091
(C) そ の 他 費 用 等	△ 2,329,280
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	185,328,670
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	3,551,003,332
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 319,718,629
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	472,106,258
(H) 合 計 (D + E + F + G)	3,888,719,631
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	3,888,719,631

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。